



先日、知り合いからある海外のサイトで、

「死ぬまでに日本に行くべき 30 の理由」という特集を教えてもらいました。

<https://www.tsunagujapan.com/30-reasons-to-go-to-japan-before-you-die/> (tsunagujapanより)

このなかで、一番最初に出てきている景色が、新潟県十日町星峠の棚田の風景です。

世界中があこがれる日本の景色の中に、新潟県の棚田が出てくるのはとても素晴らしいですね。

先日、冬の晴れ間があったので、ドライブがてら長岡市山古志に行ってきました。  
山古志は、長岡駅から 30 分ほどで別世界の景色です。

ここに広がる景色も、星峠に負けない美しい棚田の景色です。  
雪に包まれた棚田が、太陽の光を浴びて幻想的に映し出されていました。  
季節によって、さらには日々の天気によって顔を変える、  
まさに死ぬまでに一度は見ておきたいと思わせる景色ではないでしょうか。

棚田は、昔から山で暮らしていくために工夫してできた人工的な農地ですが、  
すべての景色は、そこにある自然とそこに住む人たちの 営みが作り出す芸術品ですね。

マチュピチュも美しいが、山古志だって美しい。  
そんなことを少しずつ知ってもらえる機会が広がれば、と思います。

棚田に限らず、長岡には素敵な景色がたくさんあります。  
住んでいると気づきづらいものでも、外から見た時の感動は それぞれ違って見えます。

長岡に来た時には、そんな視点で景色を眺めてみるのもいいかもしれませんね。

また余談ですが、普段長岡に来られる際に多く使われる新幹線ですが、  
この何気ない風景も、外国人が驚く日本でしか見られないものの一つとして登録されてい  
ました。

「新幹線の神業の清掃員」として、奇跡の 7 分間なんて言う動画にもなっています。

<https://www.youtube.com/watch?v=rFXi1cM9vO0>

今度新幹線に乗る機会に、ぜひ気にしてみてください。

ひょっとしたら、「これが日本の美！」とびっくりしている外国人がいるかもしれませんね。